

さくさく文章題

和差算・下

第11回

- ① ケーキとチョコレートを12個ずつ買うと3720円でした。ケーキの代金はチョコレートの代金より50円高いそうです。1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が85、BとCの和が60、AとCの和が83のとき、Bはいくつになりますか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ③ 長さが240cmあるはり金を折り曲げて、横の長さがたての長さより8cm短い長方形をつくりました。この長方形の面積を求めましょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

和差算・下 第11回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、31個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは5個、BくんとCくんの個数のちがいは4個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を3倍しても、その差を5倍しても1215になります。それぞれいくつでしょうか。〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

さくさく文章題

和差算・下

第12回

- ① チョコレートとアイスクリームを14個ずつ買うと3640円でした。チョコレートの代金がアイスクリームの代金より20円安いとき、1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が79、BとCの和が46、AとCの和が43のとき、Bはいくつになりますか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ③ 長さが360cmあるはり金を折り曲げて、横の長さがたての長さより10cm短い長方形をつくりました。この長方形の面積を求めましょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

和差算・下 第12回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、26個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは10個、BくんとCくんの個数のちがいは4個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を3倍しても、その差を4倍しても720になります。それぞれいくつでしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

さくさく文章題

和差算・下

第13回

- ① チョコレートとケーキを13個ずつ買うと4810円でした。チョコレートの代金はケーキの代金より70円安いそうです。1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が122、BとCの和が106、AとCの和が110のとき、Bはいくつになりますか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ③ 長さが340cmあるはり金を折り曲げて、横の長さがたての長さより8cm長い長方形をつくりました。この長方形の面積を求めましょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

和差算・下 第13回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、38個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは12個、BくんとCくんの個数のちがいは2個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を3倍しても、その差を7倍しても1092になります。それぞれいくつでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

さくさく文章題

和差算・下

第14回

- ① チョコレートとアイスクリームをこず17個ずつ買うと5270円でした。チョコレートの代金がアイスクリームの代金より30円安いとき、1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が121、BとCの和が44、AとCの和が115のとき、Bはいくつになりますか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ③ 長さが320cmあるはり金を折り曲げて、横の長さがたての長さより20cm短い長方形をつくりました。この長方形の面積を求めましょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

和差算・下 第14回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、39個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは7個、BくんとCくんの個数のちがいは4個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を2倍しても、その差を8倍しても704になります。それぞれいくつでしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

さくさく文章題

和差算・下

第15回

- ① チョコレートとケーキを15個ずつ買うと5550円でした。チョコレートの代金はケーキの代金より50円安いそうです。1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が66、BとCの和が46、AとCの和が54のとき、Bはいくつになりますか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ③ 長さが280cmあるはり金を折り曲げて、横の長さがたての長さより14cm短い長方形をつくりました。この長方形の面積を求めましょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

和差算・下 第15回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、20個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは7個、BくんとCくんの個数のちがいは4個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を4倍しても、その差を10倍しても920になります。それぞれいくつでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

さくさく文章題

和差算・下

第16回

- ① チョコレートとアイスクリームを18個ずつ買うと7740円でした。チョコレートの代金がアイスクリームの代金より50円高いとき、1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が73、BとCの和が60、AとCの和が71のとき、Bはいくつになりますか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ③ 長さが220cmあるはり金を折り曲げて長方形を作ります。横の長さをたての長さより18cm短くするとき、この長方形の面積を求めましょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

和差算・下 第16回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、31個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは12個、BくんとCくんの個数のちがいは4個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を4倍しても、その差を8倍しても2880になります。それぞれいくつでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

さくさく文章題

和差算・下

第17回

- ① チョコレートとケーキを12個ずつ買うと4080円でした。チョコレートの代金はケーキの代金より80円安いそうです。1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が113、BとCの和が77、AとCの和が104のとき、Bはいくつになりますか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ③ 長さが140cmあるはり金を折り曲げて長方形を作ります。横の長さをたての長さより12cm短くするとき、この長方形の面積を求めましょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

和差算・下 第17回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、26個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは10個、BくんとCくんの個数のちがいは2個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を6倍しても、その差を8倍しても3840になります。それぞれいくつでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

さくさく文章題

和差算・下

第18回

- ① チョコレートとアイスクリームを13個ずつ買うと3250円でした。チョコレートの代金がアイスクリームの代金より70円安いとき、1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が103、BとCの和が58、AとCの和が71のとき、Bはいくつになりますか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ③ 長さが320cmあるはり金を折り曲げて長方形を作ります。横の長さをたての長さより12cm短くするとき、この長方形の面積を求めましょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

和差算・下 第18回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、32個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは13個、BくんとCくんの個数のちがいは2個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を3倍しても、その差を7倍しても945になります。それぞれいくつでしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

さくさく文章題

和差算・下

第19回

- ① チョコレートとケーキを14個ずつ買うと5180円でした。ケーキの代金はチョコレートの代金より90円高いそうです。1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が108、BとCの和が59、AとCの和が103のとき、Bはいくつになりますか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ③ 長さが160cmあるはり金を折り曲げて長方形を作ります。横の長さをたての長さより8cm短くするとき、この長方形の面積を求めましょう

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

和差算・下 第19回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、33個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは7個、BくんとCくんの個数のちがいは4個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を4倍しても、その差を6倍しても3072になります。それぞれいくつでしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

さくさく文章題

和差算・下

第20回

- ① チョコレートとアイスクリームを18個ずつ買うと6120円でした。チョコレートの代金がアイスクリームの代金より40円高いとき、1個の代金はそれぞれいくらでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ② 3つの整数A、B、Cがあります。AとBの和が147、BとCの和が103、AとCの和が114のとき、Bはいくつになりますか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

- ③ 長さが180cmあるはり金を折り曲げて長方形を作ります。横の長さをたての長さより16cm短くするとき、この長方形の面積を求めましょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

和差算・下 第20回

④ Aくん、Bくん、Cくんの3人で、34個のあめを分けました。Aくんは3人の中で1番多くあめをもらい、AくんとBくんの個数のちがいは9個、BくんとCくんの個数のちがいは2個でした。Aくんのあめの個数は何個でしょう。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕

⑤ A, Bの2つの数があります。AはBよりも大きく、その和を4倍しても、その差を7倍しても2912になります。それぞれいくつでしょうか。

〔線分図を書いて考えてみましょう〕

〔式〕

〔答え〕
